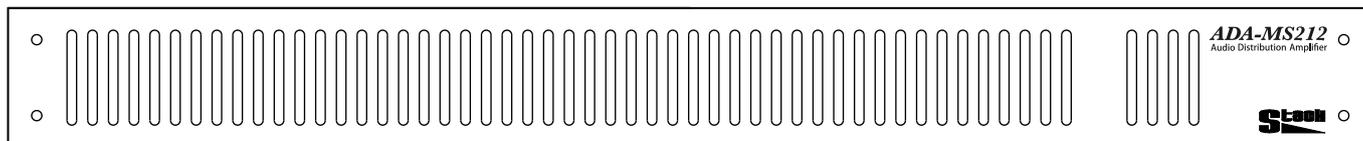
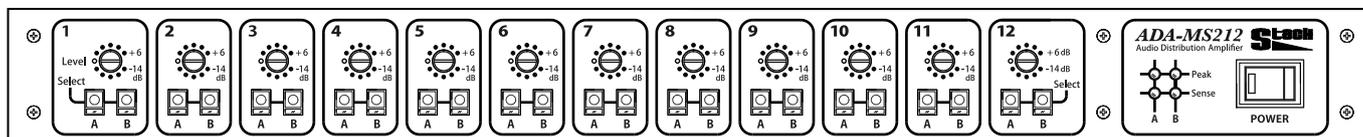


ADA-MS212



このたびは、スタックの製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
ご使用前に「安全上のご注意」（2 ページ）を必ずお読みください。

もくじ

安全上のご注意	2	音声系統図	6
概要・特長	3	仕様	7
各部機能	4		

安全上のご注意

本機を安全に正しくお使いいただくため、ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みください。ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

図記号の意味

危険・警告を含む「注意」事項



してはいけない「禁止」事項



しなければならない「指示」事項



警告

以下の事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



禁止

- 指定外の電源電圧で使用しないでください
火災や感電の原因となります。
- 電源ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、加熱したり、ケーブルの上に重い物をのせないでください
火災や感電の原因となります。
- 本機や電源ケーブルを水などの液体でぬらさないでください
火災や感電の原因となります。
- 本機の上に、水などが入った容器や小さな金属物をのせないでください
こぼれたり、本機の中に入ったりと、火災や感電の原因となります。
- ぬれた手で電源プラグをさわらないでください
感電の原因となります。



注意



電源プラグを抜く

- 万一、煙が出たり、変なにおいや異音があるなどの異常がみとめられたときや、本機の中に水などの液体や異物が入った場合はすぐに電源プラグをコンセントから抜いてください
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。



分解禁止

- いかなる場合でも、本機の分解や改造は絶対に行わないでください
火災や感電の原因となります。
内部の点検・整備・修理が必要なときは、販売店または弊社にご依頼ください。
※弊社エンジニア以外による分解がみとめられた場合は、保証期間にかかわらず修理対象外となります。

注意

以下の事項を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する可能性があります。



禁止

- 火災、感電、けがなどを避けるため、次のような場所には置かないでください
 - ・調理場や暖房器具のそばなど、油、蒸気、熱があたるような場所。
 - ・火のそばや直射日光のあたるところなど、異常に温度が高くなる場所。
 - ・湿気やほこりの多い場所。
 - ・ぐらついた台や傾いたところなど、不安定な場所。



電源プラグを抜く

- お手入れの際や本機を長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください
火災や感電の原因となることがあります。

概要

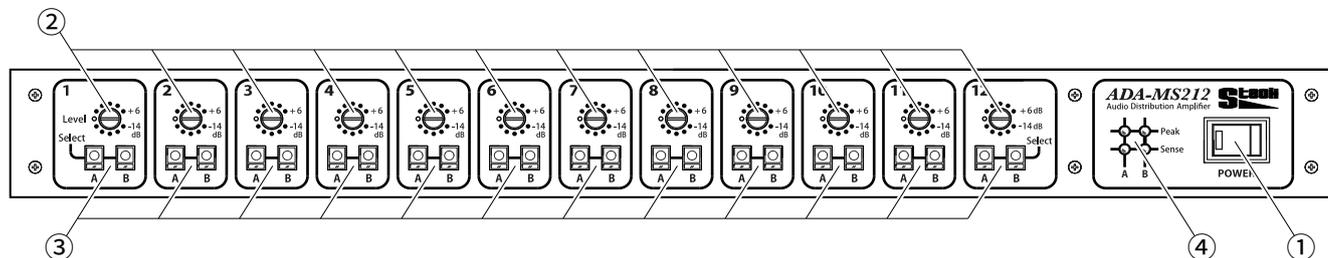
本機は、音響設備におけるラインレベルアナログ信号を劣化させることなく各所に送出する、2入力12出力の音声分配器です。

特長

- 従来のトランス回路ではなく電子バランス回路を採用したことにより、インピーダンス不整合による伝達ロスや周波数特性の乱れなどが発生しません。また、トランス回路において問題となる、低音域高出力時のコア容量不足による歪みの増加もありませんので、音声の全帯域で、基準信号レベルから最大信号レベルまで極めて低い歪率で分配することができます。
- 1～12の各音声出力は、AとBの入力信号を個別選択または同時に選択してミックス出力が可能です（ステレオからモノラル変換など）。さらに、ミックス動作の際は、不用意なレベル上昇を抑え自然な音量を維持するために、該当の出力回路は基準より合成レベルが下がるように設計されています。
- AとB2つの入力に対し、モノラル12系統分配からステレオ6系統分配まで設定できますので、さまざまな音声システムに適応させることが可能です。

各部機能

《 前面 》



① 電源スイッチ

本機の電源を ON / OFF します。

音質重視のため、本機にミュート機能は実装していません。

※送出先の音声システムが起動しているときに、電源の ON / OFF は行わないでください。

② 出力レベル可変トリム（1～12 出力）

入力レベルに対して +6dB から -14dB の範囲で出力レベルを調節できます。

0 の位置で入出力が同レベルになります。

③ 入力セレクトスイッチ（1～12 出力）

出力させる入力システムを選択します。

単独で A 系統や B 系統、またはその両方を選択することができます。

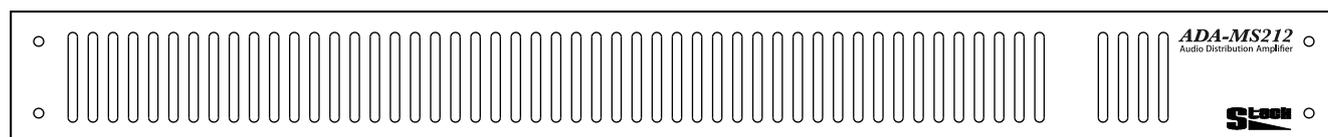
A 系統と B 系統の両方が OFF のときは、なにも出力されません。

また、両方が ON のときは、ミックスされた音声信号が出力され、その際は聴感レベルの上昇を防ぐように設計されています。

④ レベルインジケータ

本機内の音声信号レベルを監視します。

SENSE は基準入力レベルの -20dB 付近から点灯し、PEAK は回路内の音声信号がクリップする 6dB 手前で点灯します。

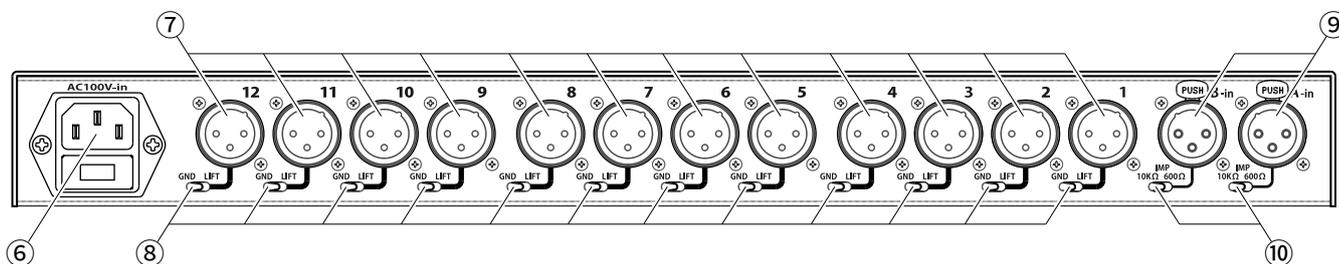


⑤ フロントカバー

各所の設定完了後、スイッチなどの誤操作を防止するために取り付けてください。

各部機能

《 後面 》



⑥ 電源入力コネクタ

50Hz または 60Hz の交流 100V を接続します。

※ヒューズホルダーに予備ヒューズを内蔵しています。

⑦ 音声出力コネクタ（1～12 出力）

XLR タイプ 3P オスコネクタで、2 番ホット、3 番コールド、1 番アースの電子バランス出力です。

最小負荷 600Ω です。

※アンバランスでの使用も可能ですが、その場合は必ず 3 番コールドを 1 番アースに接続してください。

⑧ グランドリフトスイッチ（1～12 出力）

送出先との電位差によるノイズが発生した場合などに、ノイズが少なくなるように切り替えてください。

⑨ 音声入力コネクタ（A 系統 / B 系統）

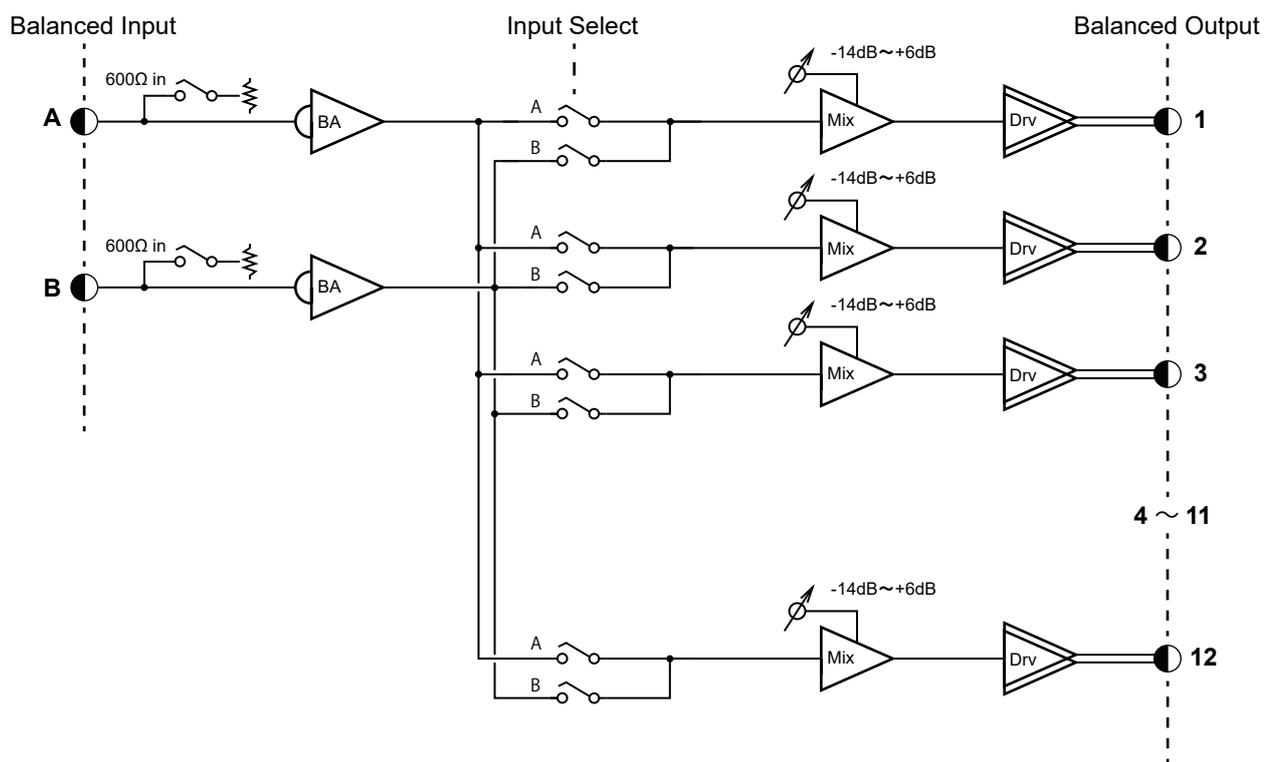
XLR タイプ 3P オスコネクタで、2 番ホット、3 番コールド、1 番アースの電子バランス入力です。

⑩ 入力インピーダンス切替スイッチ（A 系統 / B 系統）

各入力のインピーダンスを設定します。

信号源が 600Ω マッチングを必要としない場合は、10kΩ 側でご使用ください。

音声系統図



仕様

入力	電子バランス方式 2 系統
	レベル : 基準 +4dBu 最大 +24dBu
	インピーダンス: 600Ω / 10kΩ 切替
	コネクタ : XLR 3 ピンメス ×2
出力	電子バランス方式 * 12 系統
	レベル : 基準 +4dBm 最大 +24dBm
	インピーダンス: 50Ω以下
	コネクタ : XLR 3 ピンオス ×12
最小負荷インピーダンス	600Ω以上
可変範囲	各出力共に -14dB (±1dB 以内) ~ +6dB (±1dB 以内)
周波数特性	25Hz ~ 120kHz ±0.5dB 以内
残留雑音値	-92dB 以下 (IEC-A)
歪率	最大出力時 20Hz ~ 20kHz 0.05% 以下
クロストーク	-82dB 以下 (1kHz) -77dB 以下 (8kHz)
電源	AC100V ±10% 50Hz/60Hz
消費電力	30W 以下
使用	連続
動作環境	温度: -10°C ~ +45°C (屋内のみ)
	湿度: 30% ~ 90% (結露のないこと)
本体寸法	483(W) × 44(H) × 254(D)mm
重量	4.4kg
付属品	電源ケーブル (1.8m)、予備ヒューズ

* アンバランスでの使用も可能ですが、その場合は必ず 3 番: コールドを 1 番: アースに接続してください。



株式会社スタック

〒189-0023 東京都東村山市美住町 2-25-1-E

電話：042-306-2400（受付時間：平日 10 時 ～ 16 時 ※年末年始等を除く）

メール：info@stack-sound.com

サイト：<https://stack-sound.com>